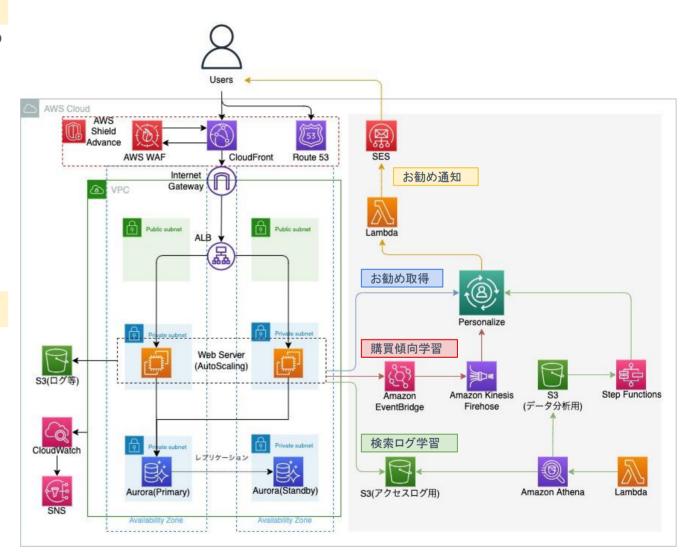
選択2 ユーザーの購買傾向からお勧めの商品を提案するショッピングサイト

機能面

- ユーザーはWeb Serverにアクセスし、ログイン、商品の 検索、買い物カゴへの追加、購入をブラウザ上で行う
- Web Serverは適宜Auroraを参照し、認証やクエリ検索、購入処理など必要な処理を行う
- Lambdaにより定期的にS3から検索ログが抽出され、 Personalizeがユーザーへのお勧め商品を学習する
- 商品購入や買い物かご更新時は EventBridgeが検知 し、イベントデータを Personalizeが学習する
- 商品検索時や購入後の画面、Eメールによってユーザーにおすすめ商品を提案する

非機能面

- [可用性] Web Serverは複数のAvailability Zoneに配置し単一障害点を排除、また AutoScaling Groupを設定することで、急激なリクエスト増加に対応可能
- **[可用性]** 複数のAvailability ZoneにAuroraのレプリカを作成し、プライマリに障害が発生しても自動的にセカンダリにフェイルオーバーさせ、サービス継続可能
- [耐障害性] CloudWatchによるログの監視を行い、障害発生時の通知をSNSにより自動化
- [パフォーマンス] CloudFrontからコンテンツを配信することで、キャッシュを利用しレスポンスタイム短縮
- [セキュリティ] AWS Shield Advanceを利用しDDoS攻撃に対応
- [セキュリティ] Web ServerはPrivate Subnetに配置し 外部からの侵入を遮断



参考

- Building social media cloud architecture using AWS Services | Cloud Connect ASCII Workshop 2021 YouTube
- •IS-9IAWSInnovate Online Conference 2020 Spring AWS Web System Architecture
- 【AWS グラレコ解説】「あなたへのおすすめ」はどう生成するの? Amazon Personalize で簡単に実現する方法をグラレコで解説 builders.flash女 変化を求めるデベロッパーを応援 るウェブマガジン | AWS
- 食料品店がレシピでパーソナライズされた体験を提供する方法 | Amazon Web Services プログ
- ・Amazon Personalize を活用した配事推薦システムを MMM プログに導入する話 | デロイトトーマッ ウェブサービス株式会社 (DWS)公式プログ
- 一般的なウェブアプリケーションの DDoS レジリエンシーの例 AWS WAF, AWS Firewall Manager, および AWS Shield Advanced